

Thank you Press 2019

サンキュープレス

活動報告書

第17期 2018年4月1日～2019年3月31日

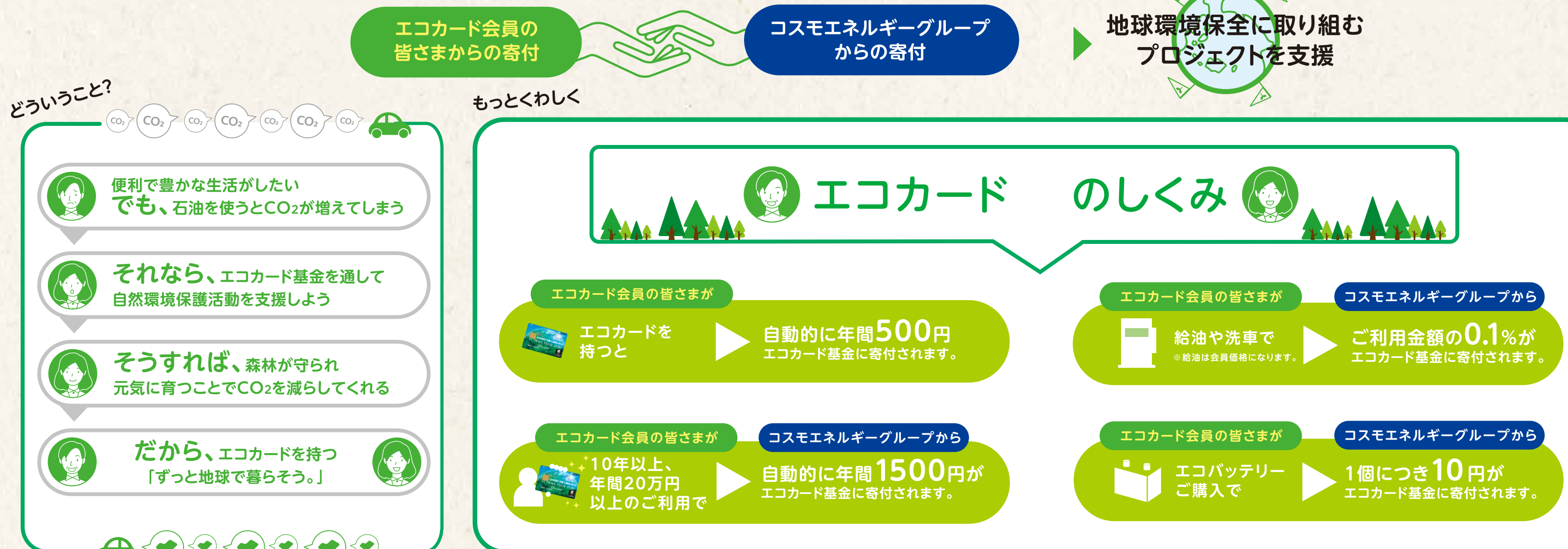
エコカード会員の皆さま、昨年度はご支援ありがとうございました。
一人ひとりからのご寄付が、国内外のエコ活動につながり、成果がひとつひとつカタチになっています。
この活動の輪がさらに広がっていくことを目指しておりますので、これからもサポートをよろしくお願いいたします。

エコカード基金の誓い

私たちコスモエネルギーグループが取り扱う石油は、豊かな暮らしを生み出してきた一方で、地球環境に負荷を与えてしまうことも事実です。そこで私たちは、1990年代からいち早く環境問題に取り組んできました。この問題から決して目を背けることなく真正面から受け止め、地球環境の保全に全力で取り組む責任があると考えたからです。そのひとつが、「ずっと地球で暮らそう。」プロジェクトとして、皆さまとともに活動している「エコカード基金」。

気候変動や生態系を守る対策を施しながら、同時に貧困問題などの根本的な問題の解決を目指して、地道に活動している団体を支援しております。おかげさまで、立ち上げ前の予想をはるかに超えるご賛同をいただき、国内外で様々な成果を上げることができました。これからも皆さまの声に耳を傾けながら、ひたむきに取り組んでまいります。

エコカード基金のしくみ



NEWS

紺綬褒章を受章しました!

コスモ石油エコカード基金は、公益財団法人オイスカとともに国内外で環境活動に取り組んでまいりました。2002年度にスタートしたパプアニューギニアでの「熱帯雨林保全(P3参照)」をはじめ、さまざまな活動をサポート。これらの長きにわたる支援活動が、公益に役立つものと認められ、紺綬褒章をいただくことができました。

伝達者(授与者) オイスカ理事長 中野悦子様
受章者 コスモエネルギーホールディングス 代表取締役社長 棚山浩

第28回地球環境大賞「奨励賞」を受賞しました!

コスモエネルギーホールディングス株式会社は、地球温暖化防止などに貢献した企業として表彰されました。石油開発事業における環境新技術の開発に加え、皆さまとともに取り組んできたエコカード基金の活動が高い評価を得ました。これからも、環境問題の根本的な解決をめざした活動を進めてまいりますので、引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。

お問い合わせ先



コスモ・ザ・カード・ハウス「エコ」
月～土曜・祝日／9:15～17:30 日曜／10:00～17:30
携帯電話専用

☎0120-987-622 ☎03-4330-1660



コスモ・ザ・カード・オーパス「エコ」
年中無休／9:00～18:00

☎0570-071-090

寄付対象となるECOバッテリーはこちらです!

燃費向上などにつながる環境に配慮したECOバッテリーです。
1個あたり10円※をエコカード基金に寄付していますので、交換の際はスタッフまでお声がけください。

※ECO.Rは一部商品を除き1個あたり50円

コスモECO.R
充電制御車対応バッテリー



コスモECO.R LONG LIFE
アイドリングストップ車対応バッテリー



コスモECO.R HV
ハイブリッド車対応バッテリー



2018年度プロジェクトレポート

ご支援ありがとうございました。国内外のプロジェクトパートナーから、この1年間の成果が届きましたのでご覧ください。

P.P. = プロジェクトパートナー

2018年度の実績(概算)

ソロモン諸島 熱帯雨林保全



緑地を整備しながら環境教育を実施。
アンテナショップは黒字化を達成しました。

農村部での職業訓練校の運営を通じて、環境保全と経済的な豊かさの両立をめざすプロジェクトです。すでに緑地の造成作業は完了したため、昨年度は維持管理に重点をおいた活動へ。年明け早々にサイクロンの被害を受けたものの、このピンチも何とか乗りきることができました。またアンテナショップでは、黒字を継続。今後は、カカオ豆を原料とした商品の生産と販売も視野に入れています。

支援金額
7,200,000円

緑地管理面積
8,000m²

子どもたちの明るい笑顔が世界中に広がります様に！
ソロモンへのご支援ありがとうございます。



P.P. 特定非営利活動法人 エービーエスディ (APSD)

パプアニューギニア 熱帯雨林保全



農薬を使わずに、農作物を害虫から守ることで、
タロ芋などの収穫アップをめざしました。

過剰な焼き畑や森林伐採のリスクを伝えながら、定置型有機農法を普及させていく。この目的を達成するために、主食のひとつであるタロ芋を食い荒らす害虫に対して、有効な防除法を探りました。何かしらの対策を講じた畑では、20%ほど被害が減るという効果が出ています。また稲作では、現地のお米にも対応する日本製の精米機を導入し、農家の生産性アップを図りました。

支援金額
6,592,221円

タロ芋での防除調査
439品種

生物多様性の宝庫
熱帯原生林を守ります！



荏原 美知勝さんと現地の皆さま
P.P. 公益財団法人 オイスカ

キリバス共和国 南太平洋諸国支援



天候不良などの困難にも負けず、
目標を上回るマングローブを海岸線に。

年々、キリバス政府からの期待も高まるマングローブの植林プロジェクト。しかし上期は現地の飛行機の機体トラブル、下期は天候不良に見舞われてしまいました。その影響で、予定していた一部の地域では植林ができなかったものの、代わりにタラワ環礁では予定を大きく上回る本数を植えることができました。今後は、現地の若者たちの参加をさらに促していきます。

支援金額
2,712,691円

マングローブの植林
9,113本

おかげさまで現地の方々の
活動の輪が広がっています。



P.P. 特定非営利活動法人 国際マングローブ生態系協会

ツバル 南太平洋諸国支援



植林したマングローブは、なんと目標数の2.7倍。
島民の環境意識も育っています。

地球温暖化による海面上昇は、ツバルのような小さな島国では死活問題。マングローブの植林は、地球温暖化や海岸線の浸食に効果が期待される重要な取り組みです。首都に近いフナフチ環礁では、猛烈な日差しの中かで27,000本もの苗木を植えることができました。そして現地のボランティアに一連の流れを習得してもらうために、種の採取から参加していただきました。

支援金額
2,571,541円

マングローブの植林
27,000本

ツバルのために2万7千本の
植林を行いました！



遠藤 秀一さん
P.P. 特定非営利活動法人 ツバルオーバービュー

ネパール 野口健 ヒマラヤに森をつくらう



ヒマラヤ山脈という厳しい環境で、
高地に耐えられる苗を育てています。

標高3,500mの高地にあるサマ村は、ネパールの首都から車で1日、さらに徒歩で1週間の地点にあります。かつてあった森林を取り戻すというプロジェクトも3年目。昨年には、ついに種から育てた苗木を植えることができました。そして今日も、継続的に植林ができるように苗の育成を続けています。またこの活動に興味をもった村人が、アシスタントになるという明るいニュースも届きました。

支援金額
4,833,639円

育苗
27,000本

ヒマラヤの麓で、
苗木は順調に育っています



アン・タルケ・シェルパさん 野口 健さん
P.P. 特定非営利活動法人 ビークエイド

フィリピン 異常気象に負けない森づくり



暴風に強い在来種も、食用になる果樹も。
育てている木々が、暮らしを守っています。

毎年、大型台風の進路にあたりやすいフィリピンでは、強風に負けない木々が求められています。エコカード基金では、現地の気候に順応する在来種のほか、食卓を豊かにしてくれる果樹を中心とした森づくりをサポート。植林した木々が根付くことで土壌が強くなり、土砂崩れが年々減ってきたとの報告も耳にしました。今後は活動の範囲を広げ、さらなる自然林の再生をめざしていきます。

支援金額
5,215,402円

在来種・果樹の植林
7,000本

皆さんご支援ありがとうございます。
干ばつや山火事に負けず、
これからも森づくりを
このチームでやり抜きます！



P.P. 公益財団法人 オイスカ

タイ 東洋ミツバチと一緒に森をつくる



村の人たちと協力しながら、養蜂箱を製作。
育ったハチによる受粉が、森の生育に貢献します。

近年、タイの北西部でも熱帯雨林が急速に失われています。そこで森を回復させるために、「植えない植林」といわれる取り組みがスタート。それは東洋ミツバチを育てることで花木の受粉を促し、種子の育成に役立てるというものです。山岳少数民族であるアカ族とリス族の皆さまと一緒に巣箱をつくり、第一歩を踏みだしました。この活動は、養蜂産業の育成にもつながっています。

支援金額
2,345,000円

養蜂箱の製作
50箱

養蜂研修と養蜂箱作りにはじめて取り組んだ、
タイ山村の中学生たちです。



P.P. 特定非営利活動法人 GONGOVA

宮城 海を守るために木を植える 森は海の恋人



みんなの参観日
実施プロジェクト(詳細はP7へ)

植樹祭やSNSを通じて、
森・里・海のつながりへの意識が広がりました。

東日本大震災の被害から、宮城の海は驚異的なスピードで豊かさを取り戻しています。そのひみつが豊かな里や山にあることを、イベントや会報誌、さらにはSNSを通じて啓発。恒例の植樹祭には、平成の30年間でおよそ24,000人が参加、42,900本もの苗木を植えることができました。さらにこの活動を引っ張る畠山重篤さんが、NHKや読売新聞で取り上げられ、多くの反響がありました。

支援金額
2,480,607円

植林
1,600本

皆さまのおかげで
豊かな森と海が広がっています！



P.P. 特定非営利活動法人 森は海の恋人

宮城 海岸林再生10か年計画



太平洋からの強風に、クロマツという壁を。
ボランティアの手で、海岸林が育てられています。

東日本大震災で失われた海岸林を復活させる取り組みに、なんと2,213名ものボランティアが参加。植林した場所でのゴミ拾いなどの作業に協力していただきました。そして翌年以降に植林するためのクロマツの苗木も順調に生育し、植林される日を今か今かと待っています。2019年度からは、地元の高校へ向いて啓発活動を行い、参加者の輪をさらに広がっていきます。

支援金額
4,000,000円

クロマツの育苗
100,000本

広大な面積ですが、
今年も拔かりなく頑張ります。



P.P. 公益財団法人 オイスカ

千葉 九十九里浜の海岸林を震災前の姿へ戻そう



地元の人たちと木を植えることが、
防災意識の高まりにもつながっています。

防災林の専門家、樹木医、さらには市民の皆さまと、東日本大震災の被害を受けた千葉県九十九里浜の海岸林を取り戻す活動なので植林は不可欠。苗を植え付けた場所を保全するために、夏に行われた下草刈りには、6,000㎡の広さに92名のボランティアが参加してくださいました。あの震災から8年が経過し、防災意識の風化を懸念していましたが、目標を超える参加者がありました。



P.P. 特定非営利活動法人 森のライフスタイル研究所

東京 八王子の里山を明るい森に変えていこう



動物と人間が、上手に共生する里山へ。
その一歩が動き出しました。

東京都には、まだまだ豊かな山々が残っています。ここ八王子もその地域のひとつですが、手入れが行き届かず生物多様性が損なわれつつあるのも事実。2018年度にスタートしたこのプロジェクトでは、枯れた木々を伐採するなど里山の整備を実施。のべ258名のボランティアの方々と、気持ちの良い汗を流せました。その結果、薄暗かった森は、ほどよい明るさを取り戻しはじめています。



P.P. 特定非営利活動法人 森のライフスタイル研究所

静岡 世界遺産 富士山の森を守り再生させよう



みんなの参観日
実施プロジェクト(詳細はP7へ)

生物多様性の豊かな森を取り戻す活動は、
地域を巻き込みながら、その裾野を広げています。

富士山の麓にある2つの森が、本来の姿を取り戻すことをめざしたプロジェクトです。北山工業団地の森では、下草刈りやツタを取り除くことで若い木々が育ちやすい環境に。西白塚協定林では、台風などによって倒れたり枯れたりした木々を間伐。ここでの活動は、エコカードの寄付金の使いみちを見学していただくツアーとして、会員の皆さまにも参加していただきました。



P.P. 特定非営利活動法人 富士山クラブ

長野・宮城 C.W.ニコル・アファンの森と東松島の森づくり



近隣の人たちが参加できるイベントも開催し、
木を切るエコを体験してもらいました。

生態系の崩れた日本の森をなんとかしたい。そんな思いから生まれた長野県黒姫にあるアファンの森では、増えすぎたコナラの木を32本間伐したほか、保全活動を知ってもらうためにエコツアーを開催しました。もうひとつの拠点である宮城県の復興の森では、近隣の小学生たちが森の散策路づくりのほか、間伐材でキノコを育てるための原木づくりに挑戦。カラダ全体で森の大切さを学びました。



P.P. 一般財団法人 C.W.ニコル・アファンの森財団

兵庫 人と動物が共生する「安賀彩りの森」



紫陽花や牡丹などの花木を、もういちど里山に。
地域に愛される森づくりをめざしています。

広大な山林に、約500本の花木が彩る森をつくっていきます。豪雨の被害が発生した影響で出鼻をくじかれたものの、地域住民と都市部からのボランティアが共同で作業。専門家の指導を受けながら、増えすぎた木々の間伐や下草刈りをしたほか、低花木を植える植樹祭なども開催できました。また参加者のアイデアによって、間伐材をチップにして、肥料などに活用するという試みがはじまろうとしています。



P.P. 特定非営利活動法人 奥播磨夢倶楽部

徳島 地域住民で守る神山の里山保全



間伐林が、バイオマス発電の燃料などへ。
森のチカラが、暮らしのチカラになっています。

ここ四国の徳島でも、放置された森林は大きな課題です。このプロジェクトでは、町の中心部に隣接する放置林を整備し、間伐材を有効活用しています。昨年度は、パワーステーションをレンタルできたこともあり、スギやヒノキの間伐材をスムーズに運び出すことに成功。薪やバイオマス燃料、さらにはログハウスに生まれ変わりました。今年度は、待望のフィンランド式サウナの完成が期待されています。



P.P. 特定非営利活動法人 グリーンバレー

2019年度 新たなプロジェクトがスタート!!

CO₂を減らしながら環境意識を高めることを目的に、皆さまのご支援を効果的に活用させていただきます。

NEW! 神奈川 野生化した竹林を食い止めよう

日本各地で野放しにされた竹林が問題になっていますが、それは観光地として人気の高いここ鎌倉も例外ではありません。かつてはシイやタブノキといった照葉樹林が、生物多様性の豊かな森をつくっていましたが、最近は竹林に追いやられています。照葉樹が減ると、そこに棲む生物の種類が減少してしまいます。それだけでなく、竹は地中深くまで根を張れないために地盤の弱体化を引き起こし、災害に弱い林になってしまうのです。これらを防ぐために野生化した竹林の間伐し、どんぐりから育てた苗木を植林します。これらの活動に鎌倉や近隣の皆さまと取り込むことによって、正しい森林のあり方を根付かせたいと思います。

CO₂を吸収しながら、自然災害に強い森づくり。
竹林と照葉樹林が、美しく棲み分ける鎌倉へ。



森を残し育てる活動へ
ご支援感謝いたします。

長谷川 孝一さんと
皆さま

P.P. 一般社団法人 地球の楽校

NEW! 和歌山 生物多様性を体感できる森づくり

かつては日本中に広がっていた水田地帯。和歌山県のもうこ不動谷は、豊かな生物多様性が今なお残る貴重な場所です。エコカード基金では、このような自然を、未来の主役である子どもたちに伝える活動をサポートしていきます。この地には、和歌山県のレッドデータブックに絶滅危惧種として登録されている、ニホンアカガエルやカスミサンショウウオなど、他の地域ではめったに見ることができない動植物が生息しています。これらを守るために、ビオトープ(とんぼ池)や無農薬水田の整備、さらには300,000㎡にもおよぶ広大な里山で、草刈りや間伐を実施。さらには地元の子どもたちへの環境教育に、このフィールドを生きた図鑑として活用していきます。

ニホンアカガエルなど希少生物が生きる
自然を守り、生物多様性がさらに豊かな里山へ。



この度は、コスモエコカード助成
いただきまして、ありがとうございます。
100年後の未来の子どもたちに、
美しい里山を継承できるよう、
活用させていただきます。

北原 敏秀さん

P.P. 特定非営利活動法人 自然回復を試みる会・ビオトープ孟子



みんなの参観日

寄付金
500
500円の効果

寄付金500円の使いみちを、みんなで見に行こう！

その1

寄付金の使いみち見学ツアー 参加者募集!!

宮城県
気仙沼市

2019年8月24日(土)~25日(日)
海を守るために木を植える 森は海の恋人

海と森の関係を、楽しく学べる2日間です。ナビゲートしてくれるのは、テレビや新聞でも特集されることの多い畠山重篤さん。初日は森からスタート、苗木の植樹体験ができるほか、エコハイキングをしながら10年以上前に植林した木々の生育を見学

する予定です。2日目は、気仙沼湾に浮かぶカキの養殖イカダを見学。さらには、ふっくら育ったカキに舌づみ。皆さまの寄付金で育てられた森が、豊かな海をつくっていることを実感できます。ぜひご参加ください。

このプロジェクトの詳細はP4へ

前泊対応

集合・解散場所: JR一ノ関駅
宿泊場所: 気仙沼ブラザホテル
参加費: 大人(18歳以上)4,900円
小・中・高校生 2,900円
※宿泊費・食事付(4回)
募集人数: 18名(お申込多数の場合は抽選となります)
※未就学児はご参加いただけません。
申込締切: 2019年7月15日(月)

前泊をご希望される方: 一人様1,000円の追加料金で、仙台駅周辺のビジネスホテルをご用意いたします。

タイムスケジュール

1日目	2日目
09:00 ▶ 10:00 ▶ 11:30 ▶ 13:00 ▶ 15:00 ▶ 18:00 ▶ 20:00	07:30 ▶ 09:30 ▶ 12:00 ▶ 15:00
一ノ関駅集合 植樹体験 ひこばえの森見学 昼食 気仙沼湾クルーズ ホテル着 懇親会・クイズ大会 終了	朝食 魚釣り カキ漁体験イカダ見学 海鮮バーベキュー 一ノ関駅到着解散

※スケジュールは変更となる場合があります。

その2

静岡県
&
山梨県

2019年10月5日(土)~6日(日)
世界遺産 富士山の森を守り再生させよう

初日は富士山の南側に位置する西白塚の森へ。昨年度の参観日では、森の生育を助けるための間伐を体験したほか、樹齢500年ほどの大木を見学しました。2日目は青木ヶ原樹海をエコハイキングする予定です。場所によってまったく違う表情

を見せる富士山の森は、一見の価値あります。参加したエコカード会員の方からは「間伐など普段やらないので、いい体験ができた」「環境に役立つイベントに参加できてよかった」との声が届いています。今年も皆さまの感想を、お待ちしております。

このプロジェクトの詳細はP5へ

前泊対応

集合・解散場所: JR三島駅
宿泊場所: ホテル美富士園
参加費: 大人(18歳以上)一人様4,900円
小・中・高校生 一人様2,900円
※宿泊費・食事付(4回)
募集人数: 20名(お申込多数の場合は抽選となります)
※未就学児はご参加いただけません。
申込締切: 2019年7月15日(月)

前泊をご希望される方: 一人様1,000円の追加料金で、三島駅周辺のビジネスホテルをご用意いたします。

タイムスケジュール

1日目	2日目
09:00 ▶ 10:30 ▶ 14:00 ▶ 16:30 ▶ 18:00 ▶ 20:00	07:00 ▶ 09:00 ▶ 13:00 ▶ 16:00
三島駅集合 西白塚の森の見学 (伐採見学・体験) ホテル着 懇親会・クイズ大会 終了	朝食 エコハイキング 昼食 三島駅到着・解散

※スケジュールは変更となる場合があります。

エコを楽しく学ぼう！
畠山先生の
わくわくトーク
in さいたま

森と海のつながりを
聴いて、観て、触って、食べて、
学ぼう！

11月23日(土・祝)
開催

感謝イベント
参加者募集中!!

”寿司を半値で食える未来”を目指して
「森はやっぱり海の恋人」

大宮駅西口から
ペDESTリアンデッキを
通って徒歩2分！



開催日: 2019年11月23日(土・祝)14時~16時
場所: TKP大宮駅西口カンファレンスセンター
6階カンファレンスルーム 6B
埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-8-1
ベルヴェオフィス大宮
募集人数: 30名
参加費: 無料
1次申込締切: 2019年7月31日(水)



牡蠣を養殖する漁師でありながら「森と海をつなげる」社会運動を展開している畠山さん。森里海の連環がちゃんとなると「寿司の値段が半分になる」とおっしゃいます。その訳は？今回の「わくわくトーク」では、植物プランクトンを顕微鏡で観察したり、タッチプールで海の生き物に直接触ったり、気仙沼の牡蠣の試食も予定しています。著書も多く、テレビでも取り上げられる畠山さんのお話を、直接聞ける貴重な機会です。ふるってご参加ください。

畠山 重篤 Profile

特定非営利活動法人「森は海の恋人」理事長
京都大学フィールド科学教育センター 社会連携教授
2002年「日本＜汽水＞紀行」が第52回 日本エッセイスト・クラブ賞受賞
2003年 緑化推進功労者内閣総理大臣表彰
2011年 NHK総合テレビ「プロフェッショナル 仕事の流儀」出演
2012年 国連森林フォーラム「フォレスト・ヒーローズ」受賞
2018年「生物多様性アクション大賞2018」復興支援賞受賞
2018年「時代の証言者」読売新聞にて12月より35回連載

「生物多様性アクション大賞2018」受賞

畠山さんが理事長を務める特定非営利活動法人「森は海の恋人」は、気仙沼市内の舞根湾にて、生態系の回復や環境教育活動を行っています。震災で出現した塩性湿地という貴重な場所の生態系を残そうという志が、高く評価されました。

前回の「わくわくトークin京都」の様子



エコツアー・感謝イベントの
お申し込みは、同封のアンケート用紙、
もしくはコスモ石油のホームページから。

エコカード会員特典

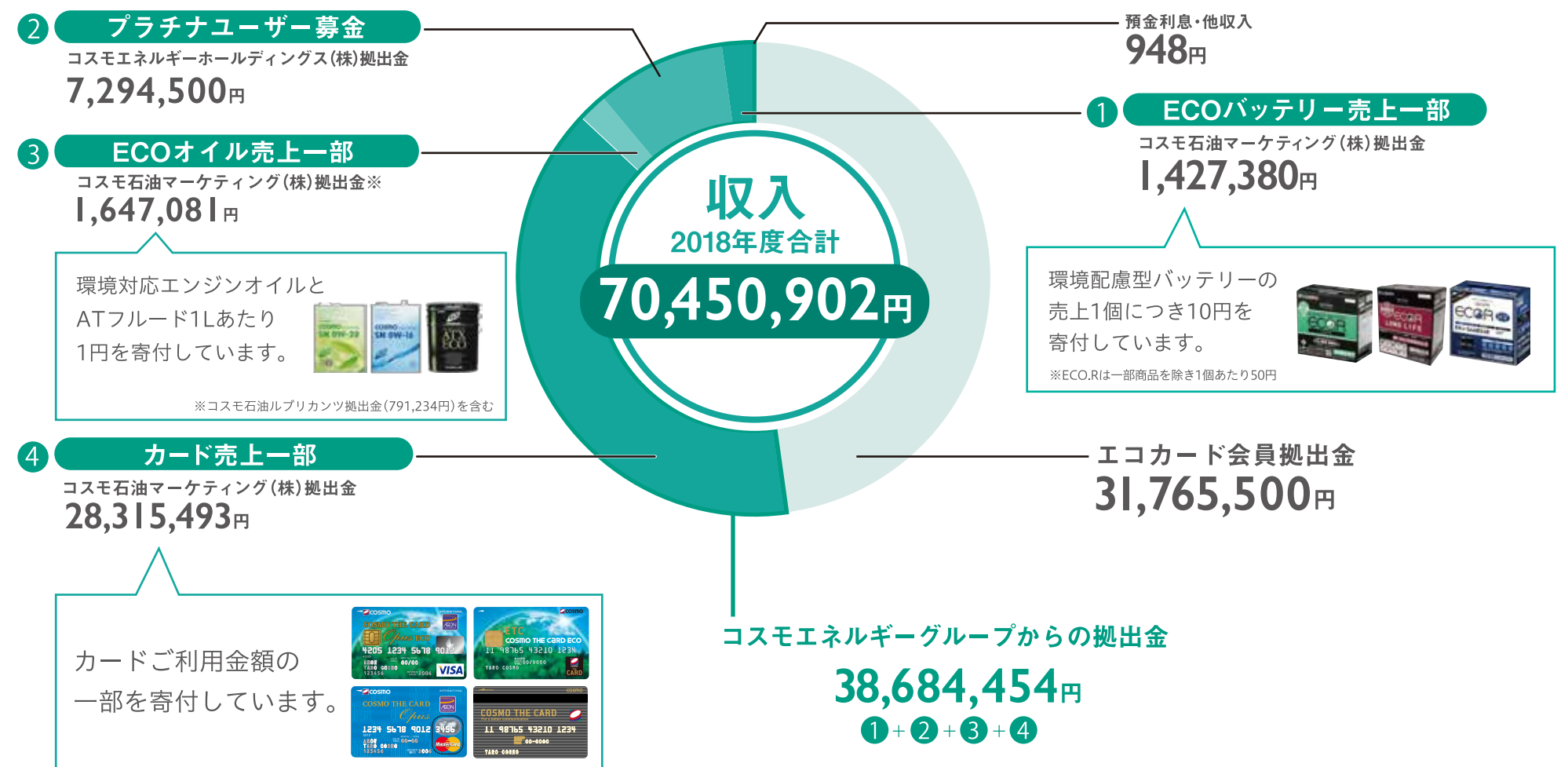
検索

インターネット接続環境をお持ちでない方は
こちらにお問い合わせください。

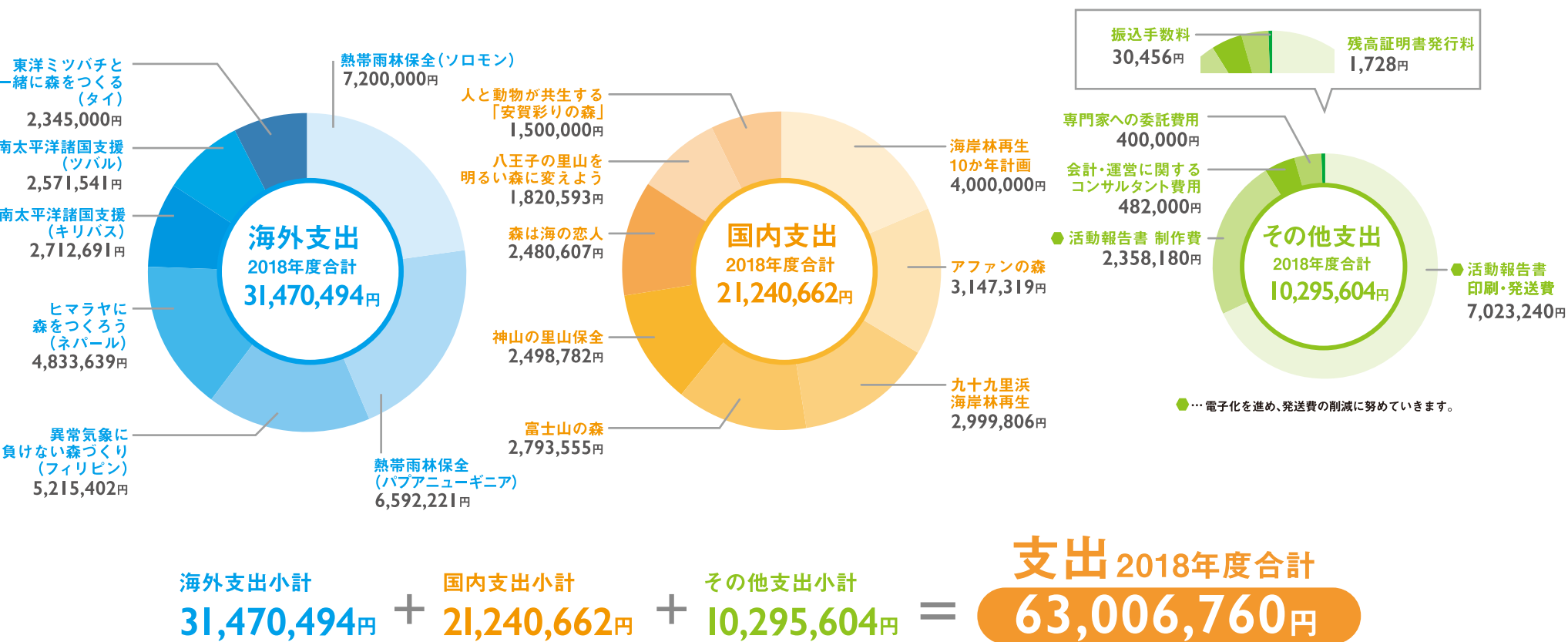
TEL 0570-064-205

(受付時間: 平日10時~17時)
株式会社近畿日本ツーリスト コーポレートビジネストラベルサービスセンター 東日本
コスモ石油エコカード基金係

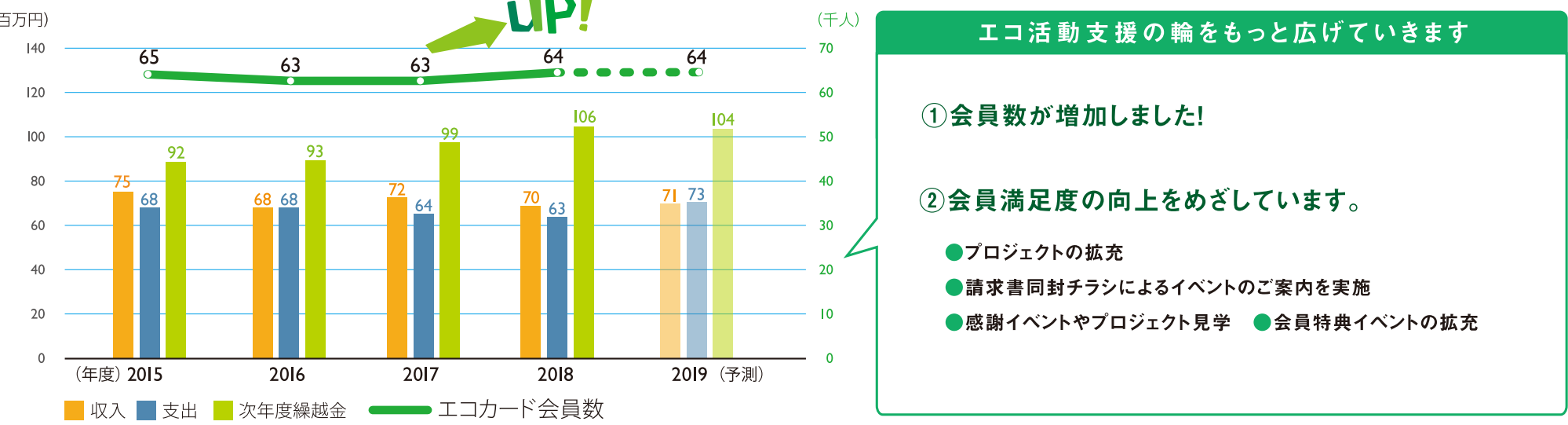
収 支 報 告 | 収 入 の 部



収 支 報 告 | 支 出 の 部



資産規模と会員数の推移



理事長あいさつ



コスモ石油エコカード基金理事長
植松 孝之

日頃より基金を支えていただいている皆さまへは、この場をお借りして心より御礼申し上げます。
会員の皆さまのおかげをもちまして、エコカード基金は設立から18年目を迎えました。2018年度は、ポーランドで気候変動枠組条約第24回締約国会議(COP24)が開催され、パリ協定のルールが再確認されました。その会場で、注目を浴びたスピーチがあります。「私たちの未来が危機にさらされている。あなたたちは子どもたちを愛していると言いながら、子どもたちの未来を奪っているのです」というスウェーデン人少女の訴えでした。未来を守るために、地球温暖化問題はますます緊急性が高まっています。石油業を事業の根幹に据える企業として、私たちに何ができるかという課題に真摯に向き合い、取り組まなければなりません。地球温暖化問題に取り組むプロジェクトを長期的に支援し、少しでも地球環境の保全に貢献していきたいと考えております。今後ともよろしくお願い申し上げます。



コスモ石油エコカード基金評議員
サステイナブル経営総合研究所 所長
多田 博之

評議員メッセージ

「明日、世界が減じるとしても、今日、私は林檎の木を植える。」ある作家が遺した言葉です。
各方面の多大なる努力にもかかわらず、残念ながら、地球環境は劣化の一途をたどっています。なにかんずく、気候変動は既に顕在化しており、毎年世界の様々な地域で異常気象が報告されています。日本も、地震はともかく、超大型台風の襲来やゲリラ豪雨等、平成は災害の年だったとも言われています。そうした中、私たちは、一人ひとりが自分にできることを、諦めずに、粘り強く実行することが大切ではないでしょうか。ワンコインで誰でも参加できる本エコカード基金は、万人に貴重な環境貢献の機会を提供しており、ここ10年減少し続けた会員数が、昨年から漸増に転じたことは、喜ばしい限りです。2030年、2050年という長期的な視座に立って、基金のあるべき姿を考察し、絶え間なく基金を進化させていかれることを期待しています。



株式会社 ソノリテ
代表取締役
江崎 礼子

会計・運営に関するコンサルタントからのメッセージ

年間500円、エコカード会員のみなさまからのご寄付と企業からの支援を合わせて2018年度も様々な環境活動へ助成を行うことができました。地球温暖化の影響でしょうか、各地で自然災害が毎年のように起こっています。あまりにも大きな自然の力に、私たち人間の力はとても小さくて、環境破壊を止めることはできないように感じます。しかし、1本の木を植えること、森林の下草刈りをする、小さな一歩が環境保全につながっていきます。そのような活動をしているパートナー団体を支えることが、コスモ石油エコカード基金の役割だと思っています。私たちコンサルタントは、時には、事業計画に踏み込んでアドバイスをしたり、現場を見に行き、事業の報告や精算作業をお手伝いしています。会員のみなさまには、ぜひフェイスブックや、直接活動を御覧いただけるツアーにご参加いただいて、パートナーの活動と一緒に見守っていただきたいと思います。きっと、あなたのお気に入りの活動が見つかるはずです。

アンケートに多く寄せられたご意見にお応えします



エコカード基金のPRを増やしてもっとたくさんの人に参加してほしい。



紙での報告書の作成・発送をやめてWEB化し、削減した経費を活動にあててほしい。
／紙での報告書の発送を続けてほしい。

エコカード基金の宣伝・PR活動は、運営母体であるコスモエネルギーホールディングスが担っており、テレビ・ラジオCMの放送を始め、コスモ石油のガソリンスタンドでのPR活動、記事広告の掲載、入会キャンペーンの実施等、様々な会員数増加対策を行っています。その結果、2018年度は十年振りに会員数が増加いたしました。エコカード基金の環境活動を支えてくださる会員の方が増えていくよう、今後も様々な対策を行ってまいります。

双方のお声に応えられるように、ご希望の方には紙での報告書に替え、WEB活動報告書をご選択いただくことができます。(WEBと紙、両方をご希望いただくこともできます。)ご希望の方は同封のWEB活動報告書に関するご案内をご参照の上、お手続きください。引き続き、効率的な経費の使い方を検討し、活動費に充当できるよう努力してまいります。



その他のQ&Aはコスモ石油ホームページの「環境FAQ」をご覧ください。

コスモ石油エコカード FAQ

検索

<https://ceh.cosmo-oil.co.jp/kankyo/faq/question.html>

EVENT REPORT



Cosmo EARTH CONSCIOUS ACT

2018 7/15-16



野口 健

コスモ アースコンシャス アクト クリーン・キャンペーン in Mt.FUJI

コスモエネルギーホールディングスとJFN38局がパートナーを組む「cosmo EARTH CONSCIOUS ACT」の活動のひとつ。富士山麓で、毎年、アルピニストの野口健さんも参加するエコイベントを開催しています。昨年度は、初日に160名の参加者との清掃活動、2日目にはエコトレッキングを実施。例年よりも梅雨明けが早かったこともあり、天候に恵まれた2日間でした。今年度の参加者募集は終了いたしました。Facebook等でレポートをお届けする予定ですので、ぜひご覧ください。



COSMO POPS STATION Family's smile

2019 1/26

板谷 由夏
「COSMO POPS STATION」
パーソナリティ



コスモ石油が提供するTOKYO FM「COSMO POPS STATION」。板谷由夏さんがパーソナリティをつとめるこのラジオ番組をきっかけに、親子の絆をさらに深めていただくことをめざしたイベントが開催されました。抽選で選ばれた親子は、TOKYO FMのスタジオで番組収録を見学したほか、貴重なラジオDJの体験も。最後はレストラン「JET STREAM」でディナーコースを、ゆっくりと堪能していただきました。

コスモ石油プレゼンツ

ママとパパの ごきげんコンサート

2019 3/3



照英
(番組パーソナリティ)



金管五重奏
「ズーラシアンブラス」



毎週日曜日の朝に、音楽や育児の話題をお届けするTBSラジオの番組「ママとパパのごきげんドライブ」。恒例となった親子で楽しめるコンサートに、エコカード会員の皆さまも抽選でご招待しました。ステージには番組パーソナリティの照英さんのほか、金管五重奏「ズーラシアンブラス」が登場。オカピの指揮者をはじめ、すべて動物姿の演奏者たちによるクラシック音楽の奏でに、ホールは素敵な雰囲気。

編集後記

エコカード基金 事務局
滝田 亜実



最後までお読みくださりまして、ありがとうございます。「みんなの参観日」や、「感謝イベント」にご参加いただくことで、皆さまからお預かりした寄付金の使いみちをご体感できます。初めてご参加される方も毎回たくさんいらっしゃいますので、アンケートやホームページから、ぜひお申し込みください。皆さまとお会いできることを楽しみにしております！

プロジェクトの
最新情報は
Facebookをチェック！



2019年度の新たなプロジェクトの情報を始め、「コスモ石油エコカード基金」の活動については、Facebookをチェック！国内外のプロジェクトの活動や「みんなの参観日」のレポートなど最新情報をご覧ください。

動画も見られるFacebookページをご覧ください。
<http://www.facebook.com/cosmo.net/>



コスモ石油
エコカード基金

「ずっと地球で暮らそう。」

〒105-8302 東京都港区芝浦一丁目1番1号
コスモエネルギーホールディングス株式会社
コーポレートコミュニケーション部 広報・ブランド戦略グループ内
エコカード基金事務局 TEL 03-3798-3101



この活動報告書は、FSC認証の紙を使用しています。